

## No. 19-9 第 53 回空気調和・冷凍連合講演会 講演募集

第 53 回空気調和・冷凍連合講演会は、下記の要領で開催します。会員各位は奮ってご参加下さい。

共 催 日本機械学会（幹事学会）、空気調和・衛生工学会、日本冷凍空調学会  
協 賛 エネルギー・資源学会、化学工学会、可視化情報学会、計測自動制御学会、高圧ガス保安協会、  
（予定）低温工学・超電導学会、電気設備学会、土木学会、日本エネルギー学会、日本音響学会、  
日本空気清浄協会、日本建築学会、日本原子力学会、日本混相流学会、日本太陽エネルギー学会、  
日本鉄鋼協会、日本伝熱学会、日本熱物性学会、日本燃焼学会、日本ヒートアイランド学会、  
日本ボイラ協会、日本流体力学会

開 催 日 2019 年 4 月 17 日（水）～19 日（金）

会 場 東京海洋大学海洋工学部 八十五周年記念会館〔東京都江東区越中島 2-2-8〕

応 募 資 格 講演発表者（登壇者）は、いずれかの共催学会の会員であることが必要です。未加入の方は、お早めに加入手続き（入会）を取って下さい。

優秀講演賞 講演会最終日（4/19）時点で 35 歳未満の登壇者を対象に、優秀講演賞の審査（過去受賞者を除く）を行います。受賞者には表彰状を授与します。

第 52 回空気調和・冷凍連合講演会 優秀講演賞受賞者（3 名）

森本崇志（青山学院大学）：分散相の相変化を伴うエマルションの矩形容器内における自然対流熱伝達

田中 英（ダイダン（株））：ダブルスキンの風力換気効果による通風量に関する基礎的検討

平 博寿（日本大学）：実運用におけるブライン式ヒートポンプシステムの効率向上の検討

申 込 方 法 講演申込は、講演申込書を日本機械学会環境工学部門ホームページ（<https://www.jsme.or.jp/env/>）からダウンロードし、必要事項をご記入の上、日本機械学会の申込先（下記）まで、電子メールの添付ファイルにてお申し込み下さい。受領次第、一週間以内に申込受付のメールを返送します（年末年始期間を除く）。

講演の種類 オーガナイズドセッションとして下記の講演を募集します。詳細は上記ホームページをご覧ください。

OS1 「環境親和型冷凍空調技術」

OS2 「空調システム技術の新たな展開」

OS3 「冷凍・空調分野における要素技術の基礎と応用」

講演申込時に OS1～OS3 または一般セッションのいずれに申し込むかを必ず明記下さい。

申込締切日 2019 年 1 月 9 日（水）必着

原稿締切日 2019 年 2 月 26 日（火）必着

講演発表採否 講演発表の採否は、本講演会運営委員会に一任願います。

使用機器 液晶プロジェクター

講演時間 1 題あたり講演 15 分、討論 5 分、計 20 分（予定）

講演原稿 A4 判 2 ページ以上（日本機械学会環境工学部門ホームページ（<https://www.jsme.or.jp/env/>）の原稿執筆方法を参照）

参加登録費 会員（共催・協賛団体を含む）7,000 円、会員外 10,000 円、学生 3,000 円を予定いたします。

ただし、この料金には講演論文集（CD-ROM）を含みます。講演発表者および参加者（聴講される方）には会期中、会場にてお支払いいただきますのでご承知おき下さい。

講演論文集 希望者には別途 4,000 円で販売いたします。講演会に参加されず、論文集のみ購入を希望される場合の申込方法は、プログラム掲載時（およびホームページ）に詳細をご案内いたします。

著作権取扱等 幹事学会（日本機械学会）の規定（<https://www.jsme.or.jp/divmanual/pdf/copyright.Japanese.pdf>）によります。

問合せ・申込先

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階

日本機械学会／第 53 回空気調和・冷凍連合講演会係（担当：遠藤貴子）

電話（03）5360-3506 FAX（03）5360-3509 E-mail：endo@jsme.or.jp